

平成27年度 選挙管理委員会事務局運営方針

選挙管理委員会の使命と役割

選挙は、日本国憲法によって保障された国民の参政権を具体的に行使する基本的な場です。

国政や市政の代表者を選ぶ選挙が公正かつ適正に行われることによって、はじめて民主的な政治が期待できるのであり、ここに私たち選挙管理委員会が設置された重要な意義があります。

選挙管理委員会は、選挙が公正かつ適正に行われるよう全力を挙げることはもちろんのこと、常にあらゆる機会を通じて有権者の政治意識の向上に努めることを責務としています。

以上を踏まえ、選挙事務を適正かつ円滑に遂行するため、選挙に係る情報を確実に共有するとともに、職員の専門性の向上に努めます。また、常日頃から政治や選挙に有権者が関心を寄せるよう啓発を行い、有権者の投票参加意識の向上を図るとともに、選挙時には棄権防止や投票参加を積極的に呼び掛けます。

大事な投票、忘れずに!



平成27年度 選挙管理委員会事務局運営の総括表

基本方針・重点方針					
公正、適正かつ効率的な選挙事務の管理執行を行うとともに、有権者の政治意識の向上のため、あらゆる機会を通じて政治や選挙への関心を高める啓発等の取組を行う。					
平成27年度重点取組					
取組名		目標	計画・条例等	所属等	
選挙事務の管理執行	1	京都市・府議会議員一般選挙の管理執行	・適正・円滑な執行 (4月12日執行)	公職選挙法	選挙課
	2	京都市長選挙の管理執行	・適正・円滑な執行		
	3	農業委員会委員選挙の管理執行	・適正・円滑な執行	農業委員会等に関する法律	
	4	土地改良区総代選挙の管理執行	・適正・円滑な執行	土地改良法	
職員の事務能力向上	5	各種選挙に向けた従事職員に対する研修の実施、選挙事務を適正・円滑に進めるための様々な事例の共有化の継続的な取組	・新任書記研修，専門研修の実施 ・ヒヤリハット集の充実 ・選挙事務マニュアルの充実		
政治や選挙への関心を高める啓発等の取組	6	ポスター・論文コンクールの実施	・7月に募集開始，10月(ポスター)及び12月(論文)に優秀者を表彰		
	7	新有権者に対する啓発事業の実施	・成人の日記念式典において選挙啓発ブースを設置		
	8	明るい選挙出前授業の実施	・市内小学校において実施 ・中学校，高等学校での実施拡大を図る		
	9	京都市長選挙での啓発事業の実施	・プロポーザルを実施し，独自性，話題性のある効果的な啓発事業を実施		
職場環境	10	風通しのよい職場環境づくり	・「報告・連絡・相談」の徹底 ・事業進ちょくや課題，情報の共有		

【平成 27 年度の重点取組の概要】

○ 公正、適正かつ効率的な選挙事務の管理執行

1 京都市・府議会議員一般選挙の管理執行

平成 27 年 4 月 12 日執行の京都市・府議会議員一般選挙を適正・円滑に実施する。

2 京都市長選挙の管理執行

平成 28 年 2 月 24 日任期満了の京都市長選挙について、万全の準備を行うとともに、適正・円滑に実施する。

3 農業委員会委員選挙の管理執行

平成 27 年 11 月 1 日任期満了の農業委員会委員選挙について、万全の準備を行うとともに、適正・円滑に実施する。

4 土地改良区総代選挙の管理執行

平成 27 年 12 月 10 日任期満了の洛西土地改良区総代選挙及び平成 28 年 1 月 26 日任期満了の大原野土地改良区総代選挙について、万全の準備を行うとともに、適正・円滑に実施する。

○ 市・区選挙管理委員会事務局職員の事務能力向上のための取組

5 各種選挙に向けた従事職員に対する研修の実施、選挙事務を適正・円滑に進めるための様々な事例の共有化の継続的な取組

新任書記研修や専門研修の実施により、選挙管理委員会事務局職員の事務能力の向上を図るとともに、選挙執行に係る具体的事例を集約したヒヤリハット集や選挙事務マニュアルの充実によって、選挙事務を適正・円滑に進めるための事例の共有化を図る。

○ 政治や選挙への関心を高める啓発等の取組

6 ポスター・論文コンクールの実施

将来の有権者である若者の政治・選挙に対する関心を高めるため、小・中・高校生を対象に明るい選挙をすすめるポスター募集を実施し、また、中・高校生から 20 歳までの若者を対象に論文コンクールを実施する。

7 新有権者に対する啓発事業の実施

新成人の選挙に関する関心を高めるため、新成人向けウェブサイトを運営するとともに、成人の日記念式典の会場において選挙啓発ブースを設け、政治や選挙への積極的参加を呼びかける。

8 明るい選挙出前授業の実施

将来の有権者である若者の政治・選挙に対する関心を高めるため、教育委員会と連携し、市内小学校において選挙に関する出前授業及び模擬投票を実施する。

また、平成 28 年執行の参議院選挙以降において、18 歳選挙権の導入が見込まれることから、中学校・高等学校への実施拡大を図る。

9 京都市長選挙での啓発事業の実施

広く有権者に投票日等を周知するとともに投票参加を呼びかけるため、プロポーザルを実施し、独自性や話題性のある効果的な啓発事業を展開する。

○ 風通しのよい職場環境づくり

10 風通しのよい職場環境づくり

「報告・連絡・相談」を徹底するとともに、週1回開催する補職者会議の活性化を図り、事業進ちょくや課題、情報を共有化することにより、風通しのよい職場環境づくりを進める。

【平成27年度予算】

項目	金額
選挙管理委員会運営費 (うち常時啓発費)	8,100千円 (4,300千円)
市府会議員選挙費	488,000千円
市長選挙費	445,000千円
農業委員会選挙費	16,000千円
土地改良区総代選挙費	2,700千円
総額	959,800千円